

城南魂

正しい心
美しい心
粘り強い心

夏休みが終わりました。さて、夏休みはどのように過ごしましたか？学習や生活の中で、自分を成長させることができたでしょうか？私は今回の夏休み期間で城南中生徒の活躍や頑張りをたくさん見ることができました。その中の一つをみなさんに紹介します。

今年は中体連の全国大会が九州で行われ、佐賀県では軟式野球大会と新体操大会が開催されました。新体操大会には城南中新体操部が出場し、磨いてきた演技を全国の舞台で立派に披露しました。それだけでも大変素晴らしいことなのですが、新体操部のみなさんは表彰の役員として、緊張する仕事を堂々とやり遂げてくれました。さらに、その後の片付けの場面では係でないにも関わらず、率先して「手伝います。」と申し出て、片付け作業を頑張ってくれました。その姿を見た役員のみなさんが「城南中の生徒はえらいね」「人柄がすばらしいね」と感心していました。私も城南中の職員としてとても嬉しく、清々しい気持ちになりました。新体操部のみなさん、ありがとうございました。

これからも城南中生徒が活躍する場面がたくさん見られることを期待しています。

充実した2学期に するために！

いよいよ2学期です。2学期は、文化発表会・合唱コンクール、修学旅行、新入大会など多くの行事があります。集団で何かに取り組むときには「思いやり」が大切であり、「我慢」が必要な場面もでてきます。そして一人がみんなのために、みんなが一人のために動くことができれば最高の作品や思い出ができると思います。

さて、生徒のみなさんに質問です。

- ・机の上は整頓されていますか？
- ・ロッカーや机の中は整頓されていますか？
- ・トイレのスリッパは揃えていますか？
- ・自転車は揃えて止めていますか？

ぶっしんそうそく 物心相即

みなさんは上の言葉を知っていますか？「物と心はつながって影響しあっている」という意味です。例えば、整理整頓をせずに周囲を乱雑にしていると、心まで乱れることにつながります。心が乱れると、周囲の人に八つ当たりをしたり言動が乱暴になったりしてトラブルが起こりやすくなります。その結果、自分に自信が持てなくなったり、孤独感を感じたりしてストレスがたまります。逆に身の回りの物をきちんと揃えると、気持ちが落ち着きます。さらに自分の物だけでなく周りの人の物も揃えてあげれば、その人の心も揃うことでしょう。心が揃った集団は、様々な場面で「思いやり」や「感謝」があふれ、過ごしやすい環境になると思います。

まずは自分が「物が乱雑になっているなあ。揃えておこう」と考え、行動できる人になりましょう。そのためには日頃から「乱雑さ」に気づく心が必要です。例えば床に落ちている小さなゴミに気づくでしょうか？干してある雑巾の乱れに気づくでしょうか？いずれも些細なことですが、その存在に気づくには鋭い感性が求められます。目に見えるものに気づかない人に、悲しい寂しい思いをしている友達の心に気づけるはずがありません。些細な乱れに気づき、直す行動力をもてば、あなたの大切な人を幸せにできるようになるはずです。

ぜひこの2学期、身の回りの整理整頓について見直し、さらに周囲への気配りができる人になっていきましょう。（引用文献）土作 彰 『学級通信の「いいお話」』

～保護者様へ～

2学期は行事も多く、子どもたちの成長がたくさん見られる反面、不安定にもなりやすくなります。ご家庭と学校とが一緒に子どもたちを支え、育てられれば有難いと思います。今後とも、何かとお願いすることが多くなるかと思いますが、2学期もご理解、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。